

LPガスCP情報(2014年4月積み)

1. 4月積みサウジアラムコLPガスCP

プロパン **770** ^{ドル} (前月比 -85 ^{ドル})

ブタン **845** ^{ドル} (前月比 -25 ^{ドル})

① LPガススポット市況

LPガス市場をみると、需要期明けと原油安で市況は軟化、米国市場も先週初めに530 ^{ドル}台に下げた。CP先物指標は第3週には800 ^{ドル}を大きく割り込み、プロパン4月限は760 ^{ドル}台後半で推移した。先物市況は軟化したが、バックワーデーション(期先安)からコンタンゴ(期先高)に転じた。極東CFR市況は第4週末でプロパン857 ^{ドル}、ブタン931 ^{ドル}、フレートが船舶需給逼迫で80 ^{ドル}台に急騰し、CFRは堅調。ブタンはサウジの供給がタイトなうえ石化原料増を受けたトレーダー勢の引き合いが強まりプロパン安ブタン高が顕著になった。

原油(A・L)熱量等価換算では前月に比べプロパン9ポイント、ブタン2ポイントの下落、前年同月比ではプロパン1ポイント低く、ブタン2ポイント高い。

	第1週	第2週	第3週	第4週	平均
フレート	50.0	63.1	81.8	86.5	70.4
CP先物指標：P	830	828	764	772	799
CP先物指標：B	845	848	834	847	844

② 原油市況等

原油市況をみると、3月WTIはウクライナ情勢の緊迫化で104.92 ^{ドル}の年初来高値で始まったが、米国原油在庫の増加などファンダメンタルズの弱さと中国経済の景気減速懸念から17日には98.08 ^{ドル}まで軟化した。18日にはエンタープライズプロダクツパートナーズ社が「シーウェイパイプライン」(クッシング～テキサス)の能力を5月に2倍以上の日量85万バレルに引き上げると発表、EIA統計でクッシング在庫が減少し、第4週末には101.67 ^{ドル}まで上げ、ブレントとの格差も縮小した。一方、先物市場は大口投機玉の買い越しが急増、月初に42.6万枚と過去最高を更新、25日時点では39.1万枚となお高水準。

○3月積みアラビアンライト(3月1～28日)は106.06 ^{ドル}(前月比-1.43 ^{ドル})

熱量等価AL100% プロパン869.58 ^{ドル}/トン ブタン857.65 ^{ドル}/トン

AL比 プロパン 88.55% ブタン 98.53%

***上記アラビアンライト価格はE I N推定値、確定値は更新情報をお待ちください。**

2. 2014年4～5月LPガス仕切(CPコスト変動分)への影響

適用期間	TTS	P:円建CP	B:円建CP	P前月比	B前月比
16～15日①	103.07	79,364	87,094	-9,000	-2,800
26～25日②	103.25	83,900	88,500	-10,300	-6,500
1～30日③	103.27	85,400	89,000	-10,700	-7,600
1～30日④	103.27	83,900	88,600	-10,200	-6,300

*TTS平均は①が3月16日～3月31日まで、②は2月26日～3月25日

③は3月1～31日、④は3月1～31日、①は5月仕切への影響、②～④は4月仕切適用。③は前月CP3分の2、当月CP3分の1の案分。②、④は前月・当月CP50%案分。詳細は(LPガス価格推移表等を参照)

なお、各社の仕切は、フレート分、バンカーサーチャージ等の改定もなされるため、CPコスト変動分と実際の仕切と異なるケースがあります。更に、税制、制度変更や為替レートの急変動等もあり、改定幅についてはご注意ください。